



2024年1月9日  
株式会社 阿波銀行

ユニバーサル工業株式会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、ユニバーサル工業株式会社（代表取締役 西田 春樹 西田 義宏、本社：東京都台東区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	ユニバーサル工業株式会社
所在地	東京都台東区蔵前二丁目6番6号
代表者	西田 春樹 西田 義宏
業種	スチール製家具販売、据付業
設立	1983年4月18日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



## ユニバーサル工業株式会社 代表取締役 西田 春樹 西田 義宏

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取り組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身ともに健康で、働きがいをもち働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① 健康診断の年度平均受診率の向上	
			② 健康診断の受診率100%	
環境・経済	グリーン購入	リサイクル材の購入に努め、産業廃棄物削減のために現場での分別を行います。	① 廃棄物管理を強化し徹底した分別を行う	
			② 2025年度中にリサイクル材使用率100%	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリッド車の導入率を高め、効率の良い運転を心がける	
			② 2025年度までに90%導入し、2030年度までに100%導入	
環境・社会・経済	環境マネジメントの構築	太陽光発電事業者として再生エネルギー導入を推進し地球温暖化防止に貢献します。	① より良い発電設備の導入を推進するため、新技術や工法を日々開発・研究する	
			② 2025年まで当社全取引先に周知していく	



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。